

各 位

2017年11月24日
株式会社天夢人

『SINRA』2018年1月号発売！ 特集「柴犬の言いぶん」

インプレスグループで鉄道・旅・自然メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都港区、代表取締役社長：唐島夏生）は、2017年11月24日に『SINRA』2018年1月号を発刊。

【特集】

愛すべき唯我独尊主義者「柴犬の言いぶん」

～ “ワンダフル” な相棒といつまでも～





毎朝の朝顔、ご主人とご一緒に散歩に行きます。人懐っこい性格から、近所の人にも愛されています。

シバ、里山に遊ぶ

自然の中で人間とともに生きる犬。写真家・飯沼光昭は「里山を遊ぶ」という、人と犬との深い絆は、長い歴史の中で育まれてきた。犬に合った暮らしは、ときには新しい気づきや感動をもたらす。そして、写真は無言でこみ上げてくる。日本の里山で遊ぶ、柴犬とのびのびの瞬間を捉えてカメラを構えた。

SINRA
photo-essay
飯沼光昭



写真は深い瞳に惹かれ、一瞬、歩むようにその瞳でたどります。小さな命が自ら命を懸ける瞬間は、感動を覚えるのだとしよう。動きは止まることなく、呼吸を繰り返すように、瞬間の瞬間を捉えたい。

【巻頭特集エッセイ】

「食卓のまわりにピノがいる！」

玉村豊男

東京から信州へ引っ越して以来34年、犬とのつきあいを欠かしたことがないという玉村豊男さん。人生最後に飼うのは柴犬と決め、現在、愛犬ピノと暮らしている。柴犬は従順で飼いやすいと思いきや、ピノはなかなか気難しく自由気ままな性格で玉村さんを翻弄させます。ピノを通じて、森の中の動物たちや自然とのつながりを感じるという言葉には、命と絆についてしみじみと考えさせられます。

【誌上セミナー】

「シニア柴犬の健康と食事学」

愛犬、柴犬たちが元気で長生きするための健康と食事について学ぶ誌上セミナー。子犬から大人、やがて老犬となる、それぞれの犬のライフステージに合った健康管理のポイントを解説。人も犬も長生きの時代だからこそ、いつまでも元気に暮らすための食事と健康について、専門家に教えてもらいます。

No. _____
Date _____

愛犬と長く暮らすためのカルチャー&セミナー

LESSON 1

シニア柴犬の食事学



人間と同様、犬の世界でも高齢化が問題となっている。老化は避けられない運命とはいえ、少しでも健康に長寿を保つことは、愛犬にとっても、飼い主にとっても幸せなこと。そのために欠かせない「栄養管理術」と「かかりやすい病気について知っておこう」。

文：牧野幸子
監修：中野誠
監訳：ブルーバックス編集部(獣医師前編委員)

ライフステージに合った犬の食事が長寿の決め手

愛犬が1日に必要なエネルギーを知るには、先祖が子犬で過ごしたところから犬は肉食と思われがちだが、人間と同じ雑食動物である。歴史のなかで、肉を食べながら野菜や穀類なども摂取し続けてきたことで消化器官が発達し、雑食化が進んだと考えられている。

たとえば犬に門はかりを食いつけて、タンパク質を摂りやすい一方でカルシウム不足にならないように、栄養のバランスが崩れていくのを防ぐため、愛犬が健康で長生きするために、改めて犬の食事について正しい知識をつけておく必要がある。

愛犬の食事を考える上ではまず大切なことは、犬のライフステージを把握すること。一般的に犬の成長過程は3つのライフステージに分けられる。生後1年までの「愛

育期」、生後1年から2歳までの「成犬期」、そして「高齢期」。高齢期は、各犬種の平均寿命の半分を過ぎた段階から始まる。7歳以降が高齢期。各過程で必要な栄養が異なるので、ライフステージに合った適切な食事を与えることが大切だ。

次に重要なのは、適切な給食量を与えること。1日に必要なエネルギー量を満たすように与えること。その量は体重や年齢、性別、活動レベル、健康状態、気温などによって異なる。7歳未満の子犬は、体重が20kg未満の子犬の場合、1日あたり1200kcal、7歳以上の成犬は2000kcal、10歳以上の老犬は1500kcal程度が目安。ただし、個体差や活動レベルによって異なるので、かかりつけの獣医師に相談することをおすすめする。

51 | 飼育家 犬の75歳の健康は、健康で長寿にできる。理想の食生活を2歳から始める。健康の75%を20歳で決める。その後に70%を付け加えられる

◆◆◆その他の企画◆◆◆

【SINRAの旅】

六郷満山開山 1300年

「神、仏、鬼——国東半島の奇跡をめぐる」

芦原 伸

大分・国東半島の六郷満山は来年開山 1300年。土地に伝えられてきた神仏習合の歴史と伝統。そこに息づく神と仏、さらには鬼をも含めた、独特の祭りや宗教行事、人々の暮らしと文化の背景を探る旅。



【特別企画】

「あの頃のレコードを聴こう！」

デジタル全盛の時代だからこそ、見直され、逆に新しい、アナログの価値。アナログレコードの心地よさと独特の音質に、酔いしれるひとときを、あの頃のようにもう一度体験してみよう。オーディオファンだけでなく、新しいリスナーにも贈るレコードへの誘い。



【森羅万象エッセイ】

- ◆ 岳 真也 「八分二分」
- ◆ 若菜晃子 「岩木山」
- ◆ 布施英利 「色鮮やかな海中の“内臓”」

【連載エッセイ】

玉村豊男「田園遊歩」

椎名 誠「ぼ・く・ら・は・み・ん・な・い・き・て・い・る」

【グラフ連載】

吉野 信のField Report

「草原の仲よしファミリー プレーリードッグ」

【トークイベントのご案内】

★京橋エドグラン・京橋縁カレッジ★

「大人の森羅万象学～第4回 柴犬の言いぶん（仮）」

作家・小林照幸さん × 本誌統括編集長・芦原 伸 対談

12月14日（木）19：00～20：30 参加費 2000円

本号特集と連動し、『車いす犬ラッキー』の著者であり、『高安犬物語』などの戸川幸夫動物文学セレクションシリーズの監修でもある作家の小林照幸さんと本誌統括編集長の芦原 伸による「柴犬・日本犬・犬」をテーマとしたトークイベントを開催する予定です。アフターファイブに森羅万象をテーマに遊び学ぶ講座です。参加ご希望の方は下記HPよりお申込みください。

http://www.kyobashi-en-college.tokyo/class_sinra.html

【株式会社天夢人】 <http://temjin-g.com/>

2007年設立。現在『旅と鉄道』（発売：山と溪谷社）と『SINRA』（発売：新潮社）の2誌を発行しています。歴史や民俗、鉄道や文化遺産、食文化や音楽などを見聞き、伝える雑誌や書籍を発行・編集し、豊かな人生をおくるための生活情報を発信していきます。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>



株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。2017年4月1日に創設25周年を迎えました。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 SINRA 編集部 担当：野口／武田

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: noguchi@temjin-g.com

URL: <http://temjin-g.com>